

平成20年10月1日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員総務部長 弓削 英昭
(TEL. 042-643-6835)

当社株式の時価総額に関するお知らせ

当社株式は、平成20年9月における月末時価総額が10億円未満となりましたので、今後の見通し等につきましてお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成20年9月の月末時価総額が10億円未満となりました。東京証券取引所有価証券上場規程第601条第1項第4号aでは、9ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を3ヶ月以内に東京証券取引所に提出しない場合にあつては3ヶ月）以内に、毎月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上とならないときは、上場廃止になる旨規定されております。

(ご参考)

- | | |
|---------------------------------|----------------|
| ① 平成20年9月の月間平均当社株式時価総額 | 1,066,992,768円 |
| ② 平成20年9月末(9月30日)現在の当社株式時価総額 | 994,300,230円 |
| (9月末終値70円×9月末上場株式数 14,204,289株) | |

2. 今後の見通しについて

当社は、前事業年度のリストラの終了を受け、既存店舗の営業力強化に取り組んでおります。売上高については、この上半期は、家電事業での前事業年度の1店舗閉鎖とファッション事業での前事業年度の2店舗閉鎖の影響はありましたが、家電事業では季節商品、薄型テレビ等の販売が好調に推移したほか、オール電化関連商品も順調に販売でき、また、ファッション事業では業界全体が心理不況の影響を受ける中、販促の強化により、前年、やや動きの鈍かったスーパーブランドの高価格商品の販売強化を図るとともに、引続き中価格帯の高付加価値商品への取組みを推し進めた結果、両事業とも既存店前年比では業界の平均を上回るペースで推移しております。今後も、高付加価値商品の販売強化による売上総利益率の向上と販促費の効率的な投下などによる販売管理費の削減を推し進め、業績の向上を図るとともに、東京証券取引所での上場を維持するべく努めてまいります。

株主、投資家の皆様におかれましては、何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上